
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」 第 38 号(2018. 4. 11)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 38 号をお届けします。

今回の活動組織の活動紹介は、実務者研修会を開催し、集落間で施設の保全方法等を統一している組織と、地域ぐるみで様々な活動を行い、昨年度の農林水産祭むらづくり部門において地域が天皇杯を受賞した組織を紹介します。

事務局からは、広報誌「aff」の内容や交付金に関するお問い合わせ先についてご紹介いたします。

また、今回の Q&A コーナーでは、「こんなことができますか？」についてお答えします。

-- 第 38 号の目次 -----

1. 活動組織の活動紹介

☆KU グリーン（石川県小松市）☆

☆阿室集落の自然環境保全を守る会（鹿児島県宇検村）☆

2. 広報誌「aff」で各地の取組を紹介！～向道環境保全会（山口県）～

3. 交付金に関するお問い合わせ先

4. Q&A ～制度編～

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介 ～^{けーや}KUグリーン(石川県小松市)～ ■

～地区概要～

県南部の小松市を流れる梯川^{かけはしがわ}右岸の7集落で、平成19年度に組織を設立。

活動範囲は、稲作、大豆、大麦、小麦などが作付されている田157ha、農道13km、水路41km。

～主な取組～

- ◎当組織では、定期的に各集落が参加する実務者研修会を開催しています。例えば、石川県の職員を講師に招き、施設の保全方法、現場での点検方法や点検結果のデータ化に関する研修会を開催し、集落間で保全方法や点検方法などを統一しました。
- ◎農業者の高齢化と担い手不足により、泥上げや草刈りなどの活動の継続が危ぶまれていましたが、組織の設立でこれが可能となりました。また、町内会や子供会、婦人会等の協力を得て、田植え体験学習や自然観察会などを実施し、子供たちを中心に親世代も交じった活動を継続して行うことで、地域の一体感が生まれてきています。
- ◎地元企業からも農業を通じた地域交流を行いたいとの提案があり、サツマイモの植え付けや収穫体験を開催し、企業を通じてたくさんの方に参加いただくなど、活動に更なる広がりが見られています。
- ◎今後も、「夢・みらい・ゆたかな田園環境づくりの創造」を合言葉に、子どもたちと地域の老若男女が交わる学習の場を提供し、次世代に繋げていけるよう取り組んでまいります。



実務者研修会



田植え体験学習



芋掘り体験

OKU グリーンの1年の取組はこちらからご覧ください！(農林水産省 HP)

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/n_sansya/attach/pdf/O5kai-14.pdf

【KUグリーン 代表 江渕幸三】

■ 1. 活動組織の活動紹介

～阿室^{あむろ}集落の自然環境保全を守る会(鹿児島県宇検^{うけんぞん}村)～ ■

～地区概要～

本組織が活動する阿室集落は、奄美大島の西南部に位置し、平成 29 年に村制施行 100 周年を迎えた宇検村の中心部から 1 時間ほど車で走ったところにあります。

活動範囲は、畑 5.5ha、水路 1.6km、農道 2.1km、ため池 1 カ所。



阿室集落

～主な取組～

◎本組織は、半数以上が非農業者で構成されており、農道の草刈りや水路の泥上げ、集落内の景観維持など、地域ぐるみで様々な活動を行い、阿室集落の多面的機能を支えています。



共同で草刈り

◎本集落を含む「阿室校区活性化対策委員会」は、昨年度、第 56 回農林水産祭むらづくり部門において、地域活動の功績が評価され、天皇杯を受賞しました。その中で本組織は、主要作物であるタンカンの栽培に欠かせない通作道路等の軽微な補修、耕作放棄地の発生防止対策、また防風樹の維持管理といったむらづくり活動の中でも重要な役割を担っています。



さきばる夏祭り

◎人口減少で小中学校存続の危機にさらされた過去をもつ阿室集落は、集落の活性化に向けて多くの I・U ターン者を受け入れています。本組織は、今後も一人ひとりが様々な分野で役割を持ってシマ(集落)を盛り上げ、「結の精神」の下、助け合いながら楽しく活動して参ります。

○阿室校区活性化対策委員会の取組はこちらから

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/171018.html>(農林水産省 HP)

http://www.maff.go.jp/kyusyu/portal/toprunner/1711_amurokouku.html(九州農政局 HP)

【阿室集落の自然環境保全を守る会 代表 山畑邦彦】

■2. 広報誌「aff」で各地の取組を紹介！

~^{しゅうなん}周南市^{おおどおり}大道理地区^{こうどう}向道環境保全会(山口県)~■

農林水産省が発刊する広報誌「aff」の「MAFF TOPICS」のコーナーで、本交付金に関わる各地の取組を紹介しています。

「aff」4月号では、シバザクラを活用した棚田の保全活動に取り組んでいる山口県周南市大道理地区の「向道環境保全会」を紹介しています。

草刈り作業が大変な棚田の法面にシバザクラを植栽することで、労力を減らせるグッドアイデアです！

シバザクラが咲いた棚田は観光名所となり、地域の活性化につながっています。取組の詳細は「aff」をご覧ください！

○「aff」4月号はこちらから(農林水産省 HP)

http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1804/mf_topics02.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■3. 交付金に関するお問い合わせ先 ■

多面的機能支払交付金に関するご相談については、地域ごとに問い合わせ先があります。以下の地方農政局等へお気軽にご相談ください。

▽北海道▽

北海道農政部農村振興局農村設計課日本型直接支払グループ
011-231-4111 (内線 27-862)

▽青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県▽

東北農政局農村振興部農地整備課
022-263-1111 (内線 4491/4349)

▽茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県▽

関東農政局農村振興部農地整備課
048-600-0600 (内線 3540)

▽新潟県、富山県、石川県、福井県▽

北陸農政局農村振興部農地整備課
076-263-2161 (内線 3563)

▽岐阜県、愛知県、三重県▽

東海農政局農村振興部農地整備課
052-201-7271（内線 2658）

▽滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県▽
近畿農政局農村振興部農地整備課
075-451-9161（内線 2569/2567）

▽鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県▽
中国四国農政局農村振興部農地整備課
086-224-4511（内線 2671）

▽福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県▽
九州農政局農村振興部農地整備課
096-211-9111（内線 4772）

▽沖縄県▽
沖縄総合事務局農林水産部農村振興課
098-866-0031（内線 83342）

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■4. Q&A ～制度編～■

Q1. 洪水、台風、地震などの災害時に、多面的機能支払交付金を活用して、被害を受けた施設の補修をすることはできるのでしょうか。

A1. 活動計画に異常気象時の対応が位置づけられており、本交付金を活用して応急処置を行うことが可能です。なお、活動計画に位置づけていない施設について、緊急的に応急措置などの活動を行った場合は、後から活動計画の変更をしてください。

Q2. 農地維持支払交付金を活用して、資源向上支払に係る活動（農村環境活動や施設の補修など）を行うことはできるのでしょうか。

A2. 草刈りや泥上げなど農地維持支払の活動として活動計画に定めた活動を適切に実施した場合は、農地維持支払交付金を活用して、農村の環境活動や施設の補修などの活動を行うことが可能です。

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■編集後記■

年度が替わり、メルマガの担当も交代となりました。引き続き、みなさまのお役に立てる情報をお届けできるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新年度が始まり、慌ただしい日々が続いております。4月から上京してきた私も、日々満員電車で悪戦苦闘しており、仕事をする前にへとへとです。学生時代は、ラグビーをやっていたため、人混みにもまれることには自信を持っていたのですが、甘かったです。肉体的ではなく精神的な問題だったのですね。東京に慣れるまでには時間がかかりそうですが、日々成長していけるよう頑張ります。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→



◇平成30年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：大木）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
